

屋外広場ワークショップ 開催レポート

日 時： 2025年1月23日(木) 13時～16時

会 場： 鶴岡市役所 別棟和室

参加者： 12名 鶴岡市・夕陽コミュニティ(設計担当・運営担当)・地域関係者

主 催： 株式会社 夕陽コミュニティ



新たな道の駅あつみのあそびの空間を魅力的なものにするため、広場設計業務に活かすべく、屋外広場にスポットを当てたワークショップを開催。設計や運営の担当者に地域関係者や市の子育てに関わる担当者を変え、多くの親子に楽しんでもらうための要素を分析し、地域との関連やゾーニングについて考えました。

テーマ 大型屋外遊具のある子どもの遊び場「親子3代家族連れで楽しめる道の駅」

STEP① キーワードの拾い出し・分析

ベース資料をもとに共通キーワードの拾い出しとアイデア出し

STEP② 整理・絞り込み

道の駅あつみへの適合を考える。地域や自然環境との親和性・関係性

STEP③ 落とし込み

ゾーニング・遊具配置・ソフトの展開を考える



4つのテーマ ○自然、○食、○遊び、○景観

○自然…温泉、湯浴 季節に応じたシカケ

○景観…SNS映え 「行ってきましたよという目的地化」

○遊び…オリジナリティがあってここでしかできない遊び

○食… オリジナリティがあってここでしか食べれないもの (例:シーフードBBQ)

(1班) 地主、中村、本間仁、長澤



道の駅あつみ『こども遊び場設計WS』まとめシート (2班)

2025/01/23

@市役所別棟和室

4つのテーマ

○想いだけで残る観光体験…

○温海の自然との調和… 花畑 季節ごとに かわ 小さな水族館、

○ほかにないダイナミックな遊び場の提供…大型遊具 プランコ (障害者) サイクリング、

○親もうれしい便利な空間…雨の日遊べる サウナ 学びをとおして何かできる 鼠ヶ間駅からも歩いてこれる JRからの徒歩や車でも来れる道の駅

○課題…冬をどうするか。 風がつよい。 雪アソビができる機能

(2班) 遠藤、岡本、小松、麻由子



道の駅あつみ『こども遊び場設計WS』まとめシート (3班)

2025/01/23

@市役所別棟和室

7テーマ

○癒されに憩おずれる… 道路休憩施設機能 休みにくる 四季を彩る植物、

○テーマ性コンセプトがしっかりある…またいきたいくなる 没入感

○ボリューム感がある…

○世代別、三世代、季節別が意識されたもの…彩のある施設

○いつもなにかやっている…いつもイベントをお

○ブレのないコンセプト…

○道の駅たけど道の駅じゃない機能…

(3班) 菅原、叶野、橋本



ゾーニングイメージ



※ゆるやかなゾーニングと居場所をつくるしかけ

